

No. 53

2022. 11. 10

美馬市立図書館

図書館だより

発行：美馬市立図書館

(指定管理者：あなぶき・TRCグループ)

〒779-3602

美馬市脇町大字猪尻字西分 116 番地 1

TEL 0883-53-9666

朝晩涼しくなり、季節はすっかり秋ですね。芸術やスポーツはもちろん、読書にも最適な季節♪

図書館やご自宅でさまざまな本に触れてみてください。

季節の本棚

『ピカソになれない私たち』
一色 さゆり著/著 幻冬舎

小説

選ばれし者だけが集まる、国内唯一の国立美術大学。望音らは画家としての「才能」や自身の将来に不安を感じながらも、切磋琢磨していたが…。名もなき美大生たちの葛藤と奮闘を描いた、リアルすぎる書き下ろし青春美術小説。

『かける』
はらぺこめがね作 佼成出版社

絵本

ケチャップ、ちゅるるるー。
おしょうゆ、ちよろちよろぴゃっぴゃっ。
「かける」はおいしくなる魔法!
食べものに何かを「かける」ことをテーマにした、シズル感たっぷりの絵本。

『読書する人だけがたどり着ける場所』
齋藤 孝著 SBクリエイティブ

実用書

毎日情報に触れているのに、知識が深まらないのはなぜか? 「読書が人生の深みをつくる」との前提のもと、ネットやSNSも活用しながら、どんな本をどう読むかを伝える。章末ではそれぞれのテーマの名著も紹介。

『キャプテン』
ちば あきお原作、山田 明小説
学研プラス

YA

野球の名門・青葉学院から、無名の墨谷二中に、転校生がやってきた。彼の名は、谷口タカオ。ところが、期待された谷口の実力は…。野球マンガの金字塔を小説化。

～企画展のご案内～

「学知のユリカゴ 台湾 青年 鳥居龍蔵の挑戦」

徳島県出身の人類学・考古学・民族学の研究者である鳥居龍蔵は、1896(明治29)年から1911年にかけて、5回にわたり台湾で調査を行いました。そのなかでも貴重な写真資料を中心に紹介します。

11月30日(水)～12月19日(月)
午前9時～午後7時 (※図書館開館日/観覧無料)

場所：美馬市立図書館 フリースペース
主催：鳥居龍蔵がつなぐ台湾と徳島の文化交流事業実行委員会
共催：美馬市教育委員会・美馬市立図書館

イベント報告

ご参加いただいた皆さま、
ありがとうございました。



10. 1 (土)「楽しく学ぶ! MY 定期講座 備えて安心! 在宅避難のススメ」

参加人数: 5名

講師から避難所の課題や、「在宅避難」の条件、防災グッズの種類などについて学びました。



10. 15 (土)「みんなで古文書解読」

参加人数: 6名

徳島県立文書館より講師を招き、くずし字の成り立ちやその歴史背景を学んだほか、『四国名勝図会 阿波之部』などの翻刻をおこないました。



10. 22 (土)

「ハロウィンのおはなし会&季節の工作」

参加人数: 22名

ハロウィンにまつわるパネルシアターの実演や絵本の読み聞かせのほか、ジャック・オー・ランタンのペーパーファン(壁面飾り)作りをおこないました!!



10. 29 (土)「ものづくり体験教室 建築大工一本立て作り」

参加人数: 11名

徳島県技能振興コーナーとの共催イベント。ものづくりマイスターを講師に迎え、「読書の秋」にぴったりの引戸付きの素素な本立てを作りました♪



10. 30 (日)「ハロウィンの英語でおはなし会」

参加人数: 5名

ハロウィンにちなんだペープサートや洋書絵本の読み聞かせ、アクティビティをおこないました!!

No. 38

本のリレー

~私のおすすめの1冊~

『十五少年漂流記』

ジュール・ヴェルヌ/作

美馬和傘製作集団の住友です。
美馬市の伝統工芸である和傘を作っています。
美馬では約150年前、明治維新の頃より和傘の生産が盛んになりました。和傘は職人によって手作りで作られていて、私も和傘の部品を手作りしています。
そんな私からお勧めの本を紹介します。

フランスの小説家ジュール・ヴェルヌが1888年に発表した『十五少年漂流記』です。
この小説は、15人の少年たちが、ある出来事により船で遭難し、漂着した島で協力し助け合いながら最後には島を脱出して、無事に故郷に戻るといった冒険小説です。
ハラハラドキドキする冒険、友達関係での葛藤など、最後まで一気に読んでしまうような面白さです。
また、島での生活には必要なものは、自分たちで作っていくというような、現代では忘れ去られたようなこともあり、和傘作りにも通じるようなところがあります。
ぜひ一度、読んでみることをお勧めします。

美馬和傘製作集団 住友 聡さん

めがせ!

No.13

図書館王

図書館は知識の宝庫!
いろんな本を使ってクイズに挑戦してみよう♪

11月17日は「将棋の日」です。
江戸幕府8代将軍・徳川吉宗が「御城将棋」という行事を、毎年この日におこなっていた史実にちなみ、1975年に日本将棋連盟が11月17日を「将棋の日」と制定しました。

【Question】

うだつの町並みに生家がある第十二世将棋名人は誰でしょう?

- A. 坂田 三吉
- B. 小野 五平
- C. 関根 金次郎

